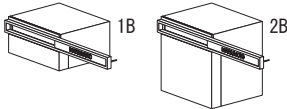


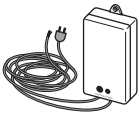

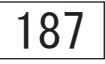


この度は本商品をお買い上げいただきありがとうございます。末永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき正しい施工をお願いします。なお、商品到着後は、すみやかに検品をお願いいたします。本体に傷、付属品の不備などがございましたら、商品到着後10日以内にご連絡ください。

## ⚠ 施工上のご注意


- 壁面の仕上げ素材により納まりが変わる場合がありますので、状況に合わせて調整を行ってください。
- 壁の高さは、H1600以下で使用してください。
- 商品の上部にブロックを積む場合は2段までとしてください。
- 製品に傷をつけないようご注意ください。
- 施工前、水平出しを行い、前面傾斜にならないよう必ずご確認ください。
- 商品の塗装表面には、直接養生テープを貼り付けしないで下さい。塗装剥がれの原因となります。
- 商品に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに清掃してください。
- 施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因になります。
- 主電源を切ってから施工を行ってください。

No.		数量
1	本体 	R1 (L1) セット
2	自己融着テープ 	1枚
3	照明コード (15m12v) 	1個
4	ダウントランスBOX光センサー付き電源コード3m付き 	1個
5	ダイヤル錠 開錠番号シール 	4枚

No.		数量
6	ダイヤル錠 管理シール 	1枚

※表中の図の番号は解錠の一例です。各番号は解錠番号シールを確認してください。

### ●ネームプレート同梱部品

No.		数量
1	低頭小ねじ (M3×5) 	2個

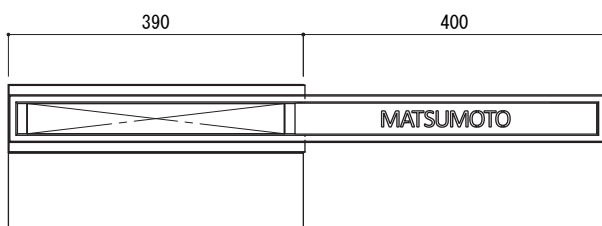


より美しく仕上げるために

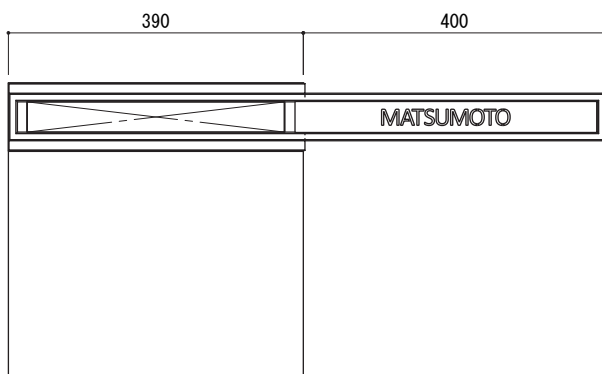
本施工要領書3ページの《美観ポイント》をご覧ください！

### ■本体寸法図

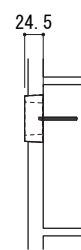
モデルノXライン1B



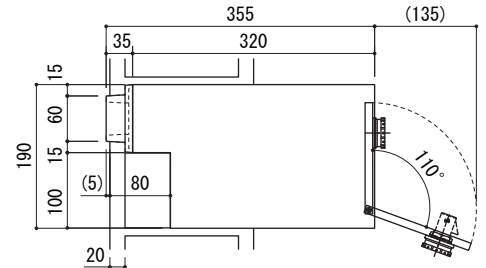
モデルノXライン2B



### ●ネームプレート部



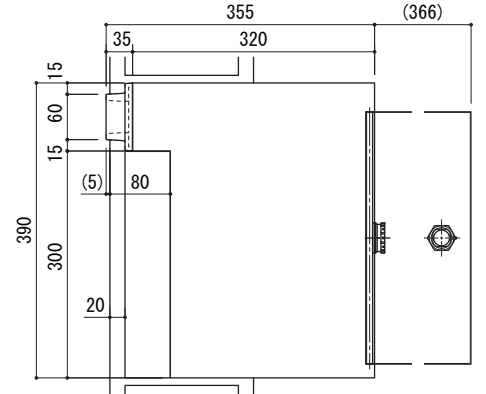
### ●ポスト部



### ●ネームプレート部



### ●ポスト部

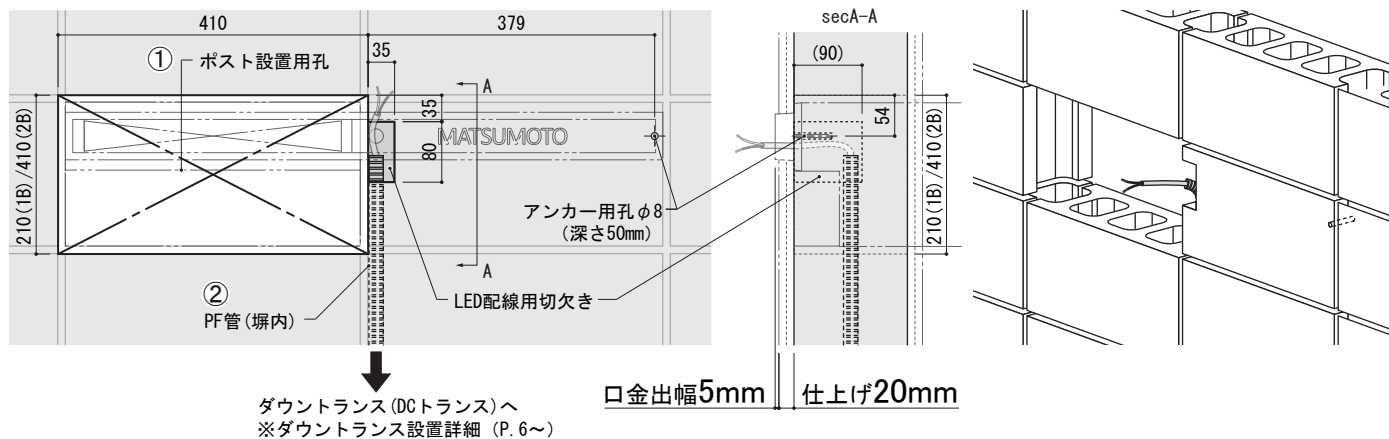


※図は 左勝手 (ネームプレート取付時)

## ■ 本体取付の準備

※図は 1B/左勝手

- ① 下図に従い、設置するポストサイズに合わせて壁に孔を造ります。
- ② アンカー用の穴 (φ8 深さ50mm) を1ヶ所空けます。
- ③ ポスト設置用孔横のLED配線用切欠きまで壁内に配線したPF管を通します。



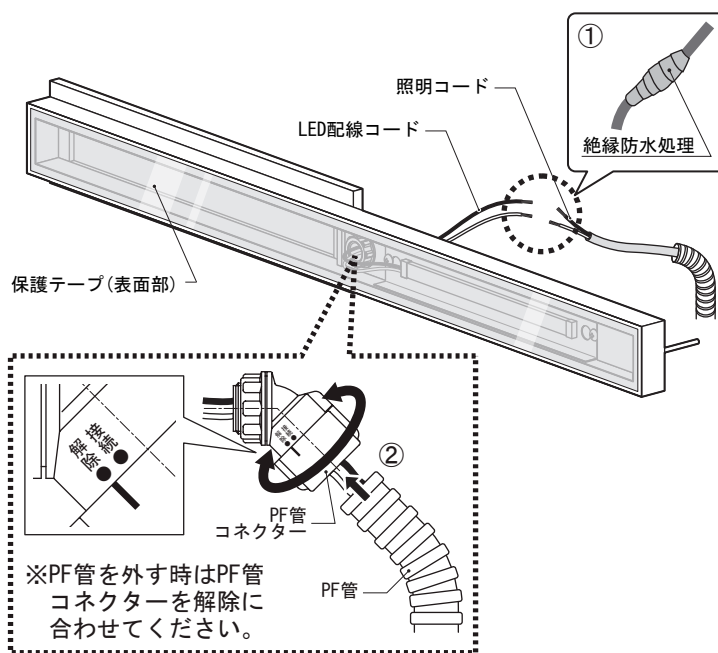
## ■ 本体の取付

※図は 1B/左勝手

- ① LED配線コードと照明コードを結線し、同梱の自己融着テープで絶縁防水処理します。

※配線を収めにくい時は、配線止め金具等で任意の場所に固定してください。

- ② 塀内に通したPF管を、本体裏に取付けられた配線コネクタに接続します。



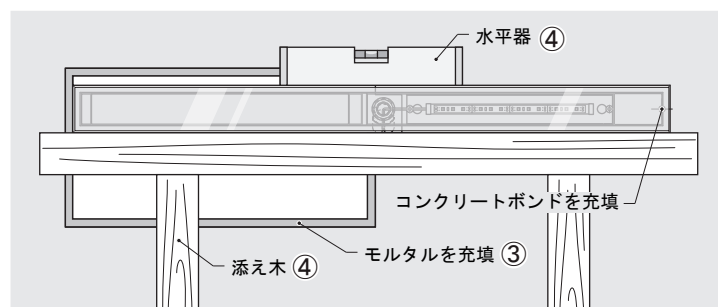
## ⚠️ ご注意

- 保護テープはネームプレート取付けの際まではがさないでください。

- ③ まずポスト設置用孔の要所にモルタルを、アンカー用穴にコンクリート用接着剤を充填し、本体を指定の位置にセットします。

その後すべてのスキ間にモルタルを充填します。

- ④ 水平器で調整し、添え木などで本体を固定してください。



## ■ブロック塀面の仕上げ

※図は 1B/左勝手

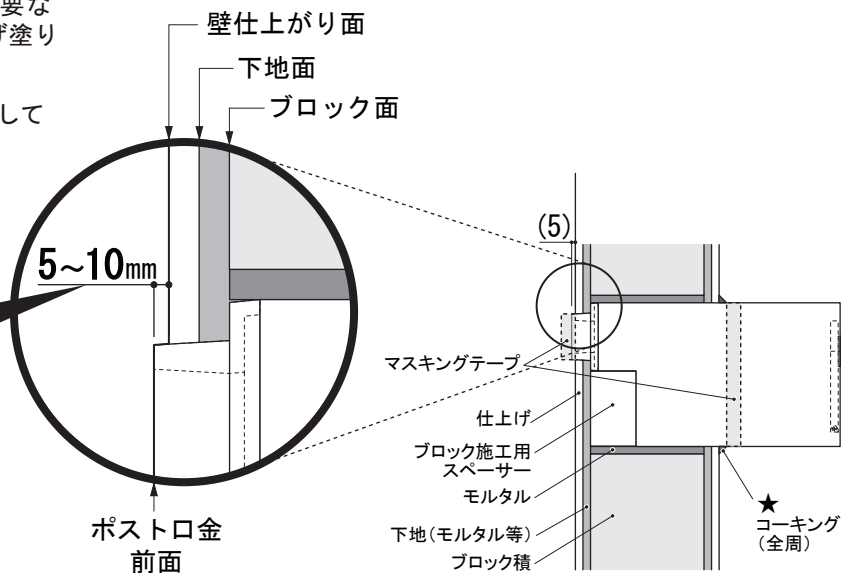
- ①投函口まわりなどにヨゴレが付着しないよう必要な個所をマスキングし、塀面に下地および仕上げ塗りをしてください。
- ②ポストボックス取出し側の塀隙を全周コーキングしてください。



壁仕上がり面とポスト口金前面の段差を、**5~10mm**の間で収めてください。

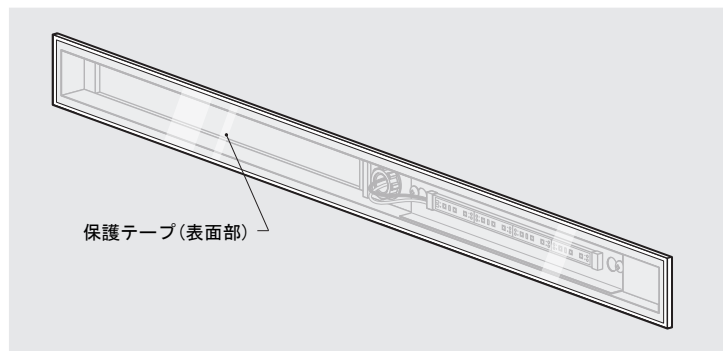
### ⚠️ ご注意

塀隙のコーキングは必ず行ってください。



### ⚠️ ご注意

- 保護テープはネームプレート取付けの際まではがさないでください。



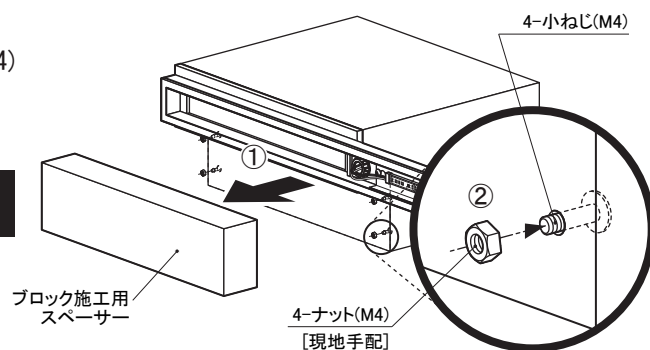
## ◎ブロック施工用スペーサーを使用しない場合

- ①ポストボックス内、投函口下部に固定されている小ねじ(M4) 4ヶ所を緩め、ブロック施工用スペーサーをはずします。

### ⚠️ ご注意

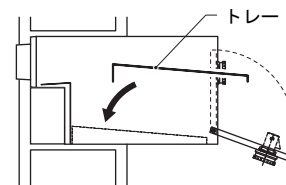
緩めた小ねじ(M4)はそのまま取り除かないでください。

- ②現地手配のナット(M4)で小ねじ(M4) 4ヶ所をそのまま締め付けてください。



## ■トレーの設置

本体内に仮止めされたトレーを指定の位置に設置してください。



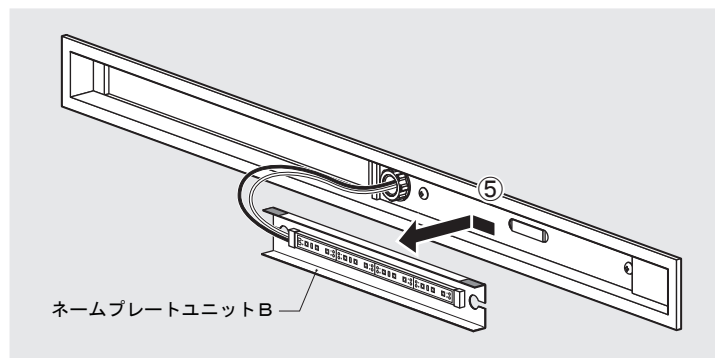
■ **ネームプレートの取付** ※ネームプレート同梱仕様、および後日発送仕様ともに取付け方法は共通です。

※図は 1B/左勝手

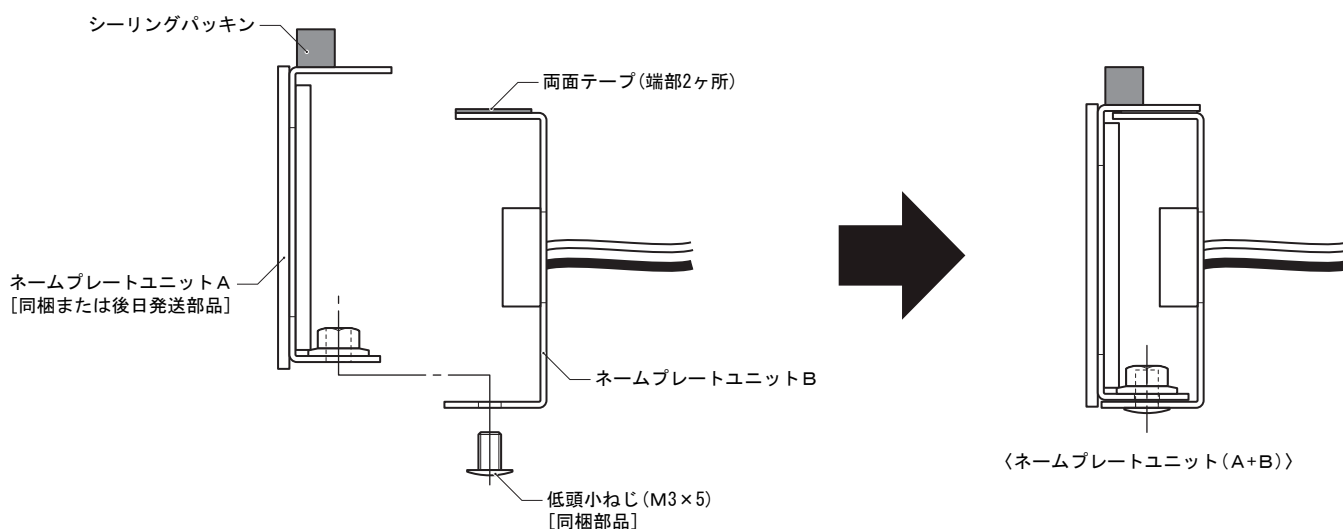
- ⑤ネームプレートユニットBを外します。  
 ※表札ユニットをポスト側(図は左方向)へ横にスライドすると、手前側に外れます。

**⚠ ご注意**

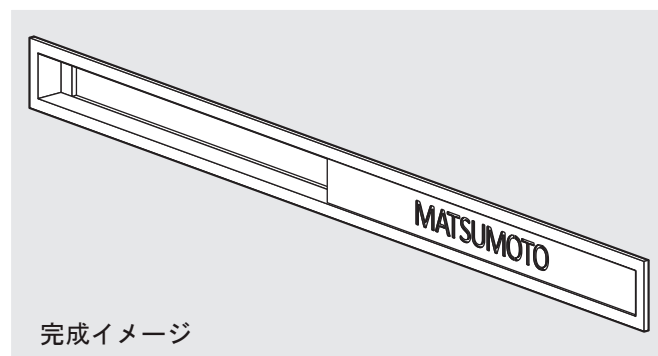
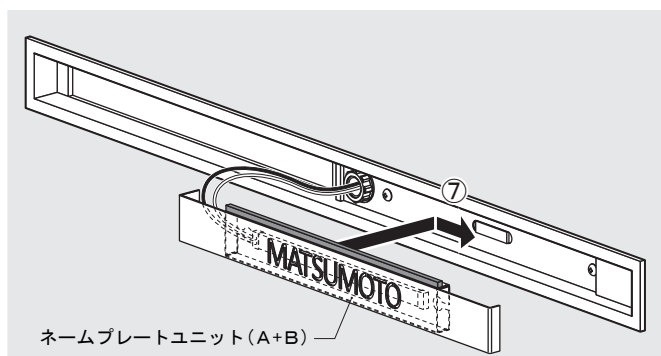
- 保護テープ等は適宜取りはずしてください。



- ⑥下図のように、ネームプレートユニットAと、ネームプレートユニットBを、同梱部品の低頭小ねじ(M3×5)と両面テープで接合します。



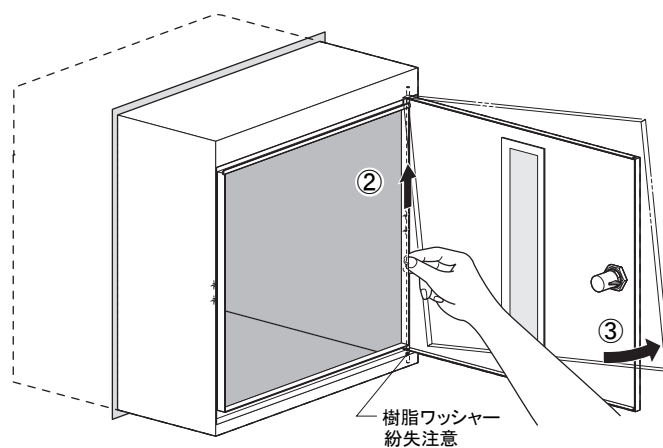
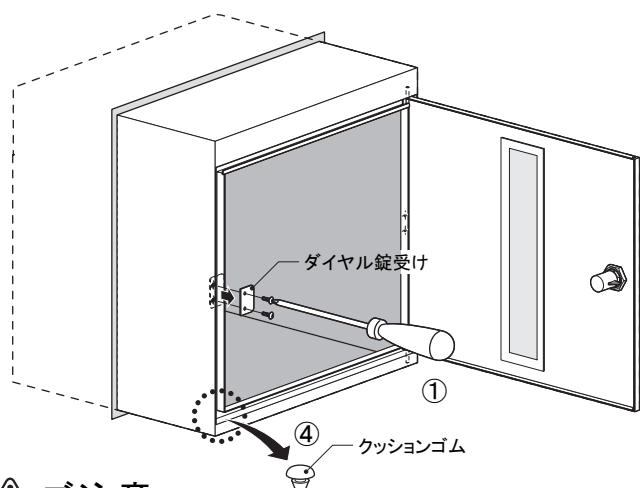
- ⑦下図のようにネームプレートユニット(A+B)を本体に取付け、LEDが正確に作動する事を確認してください。



## ■ 取り出し扉の左右設定について（2Bタイプのみ）

※本製品は、投函・取り出し扉の左右勝手を変更する事が出来ます。

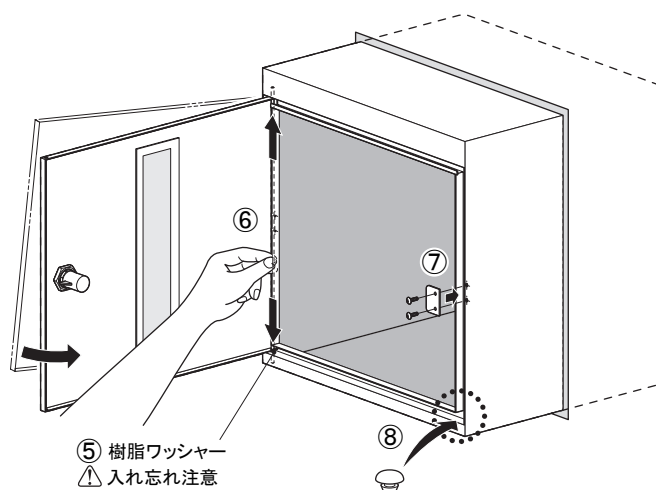
- ① +（プラス）ドライバーでダイヤル錠受けを固定しているトラス頭ねじ（2ヶ所）を回し、ダイヤル錠受けを取外します。
- ② 取り出し扉を開き、ヒンジ棒を上を持ち上げながら下部の軸穴からヒンジ棒を抜きます。
- ③ 取り出し扉を外します。
- ④ 取り出し口左下隅の孔にはめてあるクッションゴムを丁寧にはずしてください。  
（扉付け替え後、対称位置の孔に取付けます。）



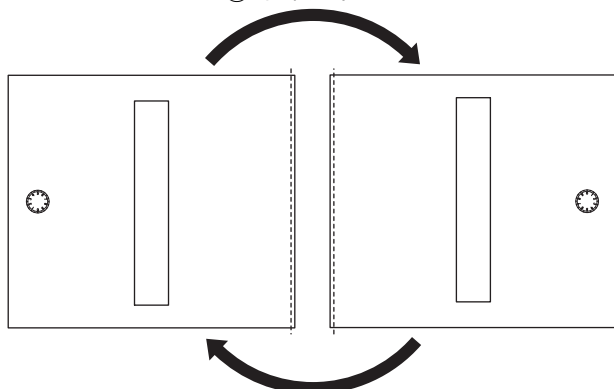
### ⚠️ ご注意

● 取り出し扉を取外しの際、樹脂ワッシャーが落下しやすいので、紛失しないように気を付けてください。

- ⑤ 取り出し扉を上下回転（左右勝手反転）し、本体の指定の位置に樹脂ワッシャーを置きます。
- ⑥ 取り出し扉を樹脂ワッシャーの上に静かに置き、ヒンジ棒を上部穴、その後下部穴の順に差し込みます。
- ⑦ 先程外したダイヤル錠受けを、トラス頭ねじ（2ヶ所）にて本体指定の位置に取付けます。（※最初と反対側）
- ⑧ 先程取外したクッションゴムを、左右反対側の対称位置にしっかりとめ込んでください。



#### ④ 回転対称



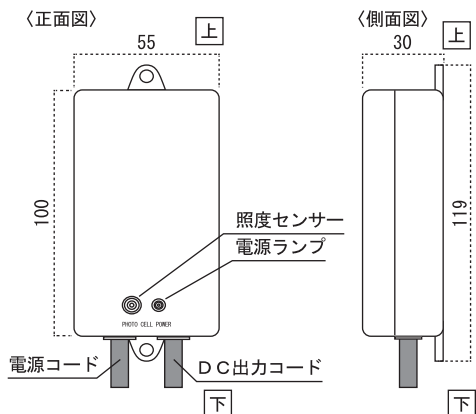
### ★ワンポイントアドバイス

取り出し扉脱着の際にヒンジ棒が持ちにくい場合、右図のようにヒンジ棒にマスキングテープ等を巻き付け、持ち手を作ると作業しやすくなります。

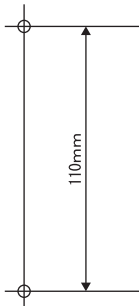
※作業後はテープをキレイに取り除いてください。



## ●製品図



## ●取付寸法



※アンカープラグを使用する場合  
φ6.4のアンカードリルを使用  
すること

## ●仕様

防水性能	防噴流形
大きさ (mm)	幅 55 × 高さ 119 × 奥行 30
重量	約 0.35 kg
入力電圧	AC100V 50/60Hz
出力電圧	DC12V
接続容量	最大 8W まで
電源コード	約 30 cm 差し込みプラグ付
出力ケーブル	約 2m

付属品 取付用ビス アンカープラグ

## ●安全上のご注意

### ⚠警告

- このトランスは100V専用です。火災や感電の原因になる恐れがありますので、それ以外の電源では使用しないで下さい。
- 火災の原因となる恐れがありますので、紙や布など燃えやすいものを被せたりしないで下さい。また、コンセントプラグにホコリなどが付着している場合は取り除いて下さい。
- 故障の原因となりますので、ケーブルはそのままコンクリートへ埋めず、電線保護管を使用した配管施工を行って下さい。
- ケガの原因となりますので、電源コードが足などに引っ掛かりそうな場所へは配線しないで下さい。
- コードやケーブルが損傷し、火災や感電の原因となりますので電源コードやケーブルを無理に引っ張ったり重いものを載せたりしないで下さい。
- ショートして火災や感電の原因となりますので、通電中は電源コードやケーブルを切断したり短絡させないで下さい。
- 感電・火災・故障の原因となりますので、部品交換や改造をしないで下さい。

- 火災の原因となる恐れがありますので、照明器具は接続容量内で使用して下さい。また、接続は確実に行って下さい。
- 感電しますので、濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししないで下さい。
- トランスは防噴流形で壁面への取り付け専用です。天井面・据え置き・傾斜面への取り付けは控えて下さい。火災・感電・落下の原因となる恐れがあります。
- 冠水などの状況下で火災や感電の恐れがありますので、地面から300mm以上離して取り付けして下さい。
- 回路部分に雨水などが入ると火災や感電の原因となりますので、商品の設置方向を守って取り付けして下さい。
- 爆発・火災・落下の原因となりますので、ガソリンなどの引火物やガス機器等の近くで使用しないで下さい。
- 火災や感電の原因となる恐れがありますので、異音・異臭等の異常を感じた場合は、差し込みプラグを抜き、工事店にご相談下さい。

### ⚠注意

- 製品には寿命があります。外観が正常でも内部の劣化は進行しています。進行度合いは使用条件・設置場所の環境で大きく異なりますので定期的に商品の外観・動作のご確認をお願い致します。点検せずに使用するとまれに火災や感電、落下などに至る場合があります。

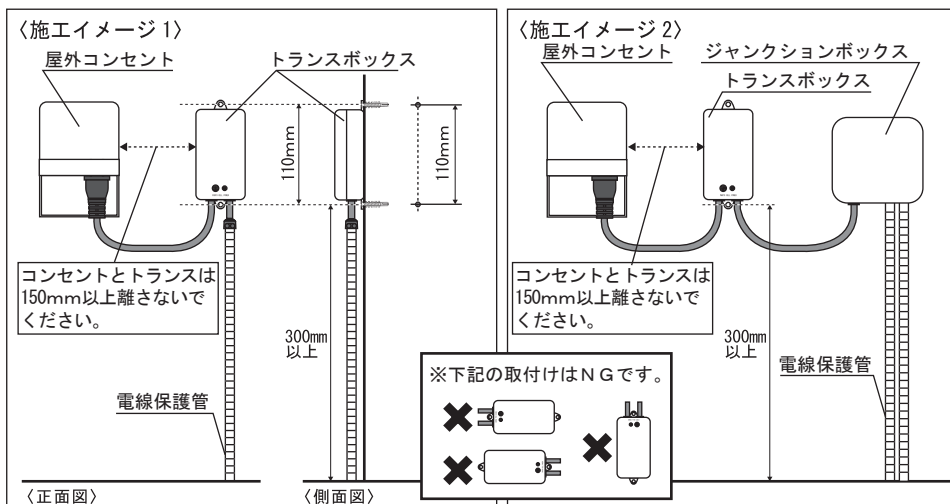
- コードやケーブルが破損し、火災や感電の原因となりますので、電源コードやケーブルが痛んだら使用をやめ、業者に修理を依頼して下さい。

## トランスの設置について

### ●設置の前に

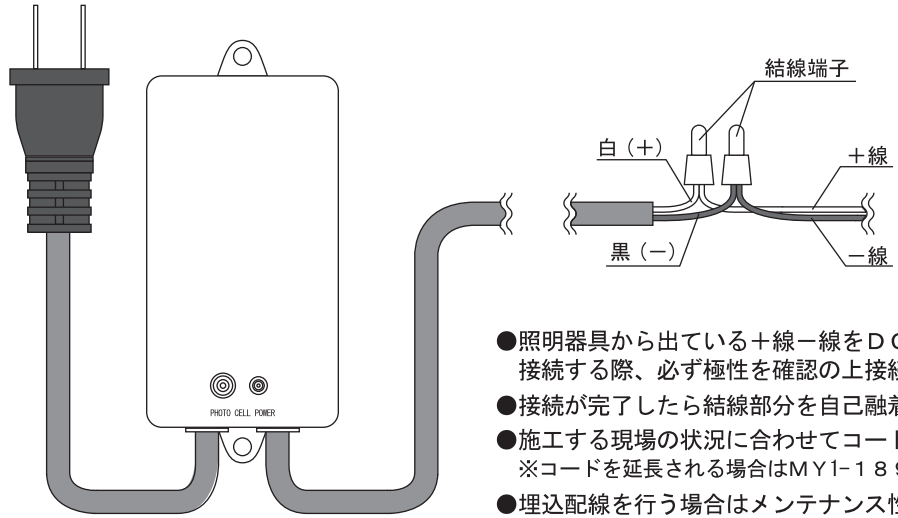
- ・トランスと防水コンセントは150mm以内の場所に設置して下さい。150mm以上離れた場所に設置すると差込プラグの抜き差しに支障がでます。
- ・トランスは防噴流形、壁面取付専用です。天井面や地面などに据え置いたり、傾斜面などに取り付けしないで下さい。雨のハネ返りなどで濡れないように地面から約300mm以上離して設置して下さい。
- ・照度センサーの反応に支障が出るような場所に設置しないで下さい。夜間に電灯、自販機、車のヘッドライトなどが当たるところは避けて設置して下さい。昼間に木陰など、太陽光をさえぎる物があるところは避けて設置して下さい。

### ●設置方法、および設置位置について



DCトランスの取付位置に取付け寸法を野書いた後、下穴をあけてください。  
※トランスの付属品（取付用ビス、アンカープラグ）を使用する場合は下穴φ6.4をあけてください。  
付属品以外のアンカーボルトを使用する場合は、プラグに適した下穴をあけてください。

● DC 12V 照明及びLEDサインの接続方法について

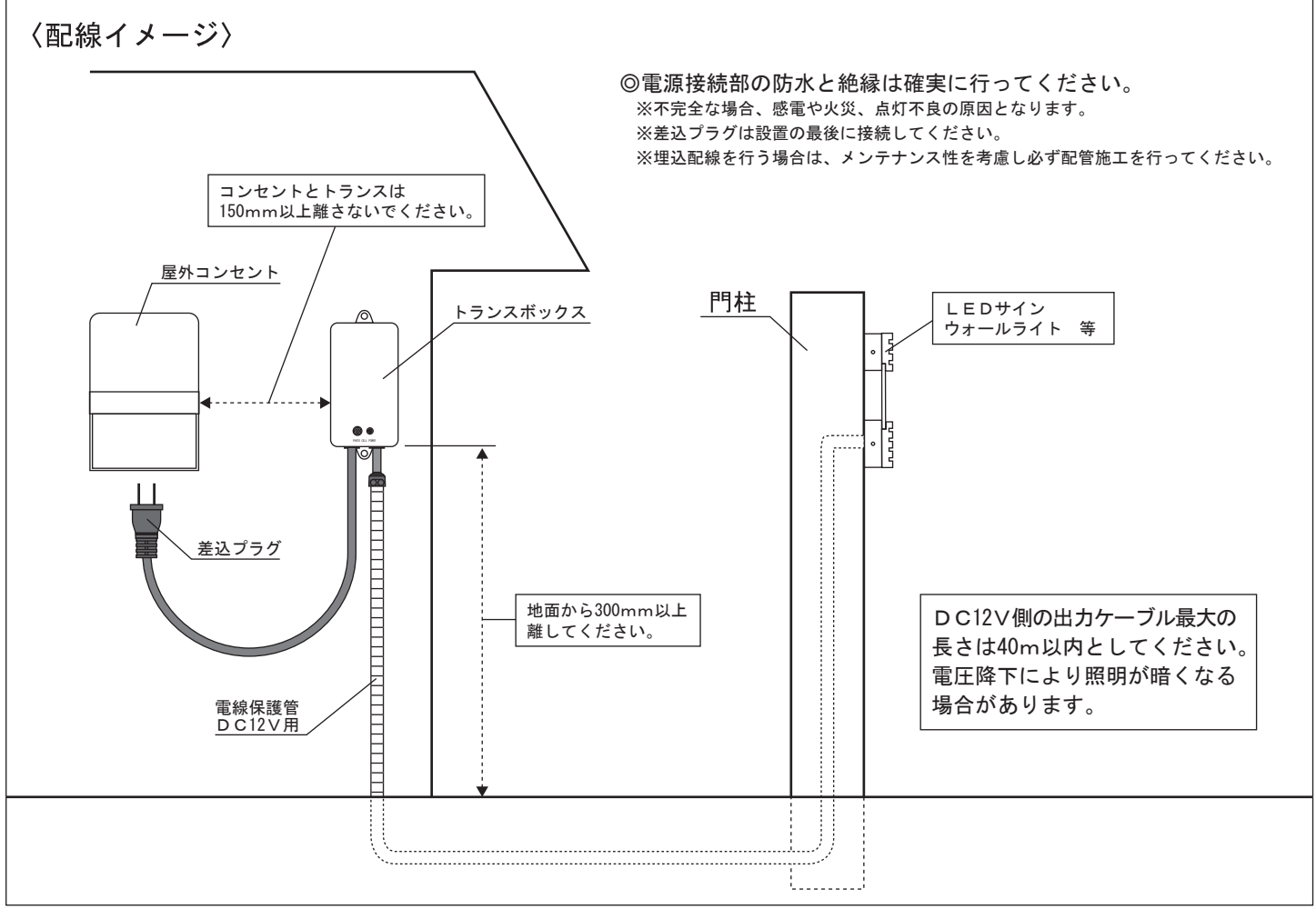


**照明器具側**  
 ・LEDサイン  
 ・ウォールライト 等

(注) 照明器具側の極性に関しては照明器具側の取扱説明書にて確認して下さい。  
 (左図の極性とは限りません)

- 照明器具から出ている+線-線をDCトランス側の出力線に接続して下さい。接続する際、必ず極性を確認の上接続して下さい。
- 接続が完了したら結線部分を自己融着テープ(現場手配)等で防水処理して下さい。
- 施工する現場の状況に合わせてコードを延長する必要があります。  
 ※コードを延長される場合はMYI-1894 DC12V用延長コードを手配して下さい。
- 埋込配線を行う場合はメンテナンス性を考慮し必ず配管施工を行って下さい。

〈配線イメージ〉



◎電源接続部の防水と絶縁は確実に行ってください。  
 ※不完全な場合、感電や火災、点灯不良の原因となります。  
 ※差込プラグは設置の最後に接続してください。  
 ※埋込配線を行う場合は、メンテナンス性を考慮し必ず配管施工を行ってください。

コンセントとトランスは  
150mm以上離さないでください。

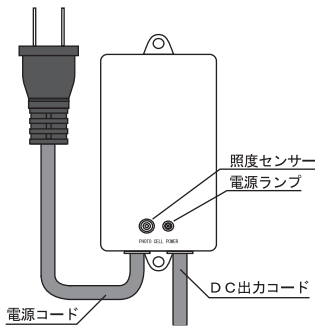
地面から300mm以上  
離してください。

DC12V側の出力ケーブル最大の  
長さは40m以内としてください。  
電圧降下により照明が暗くなる  
場合があります。

● 設置について

- ・トランスと屋外コンセントは 150mm以内の場所に設置して下さい。  
150mm以上離れた場所に設置すると差込プラグの抜き差しに支障がでます。
- ・トランスは防噴流形、壁面取付専用です。  
雨のハネ返りなどで濡れないように地面から約 300mm以上離して設置して下さい。
- ・照度センサーの反応に支障が出るような場所に設置しないで下さい。  
夜間に電灯・自販機・車のヘッドライトなどの光があたる場所は避けて設置して下さい。  
昼間に木陰など、太陽光をさえぎる物があるところは避けて設置して下さい。

●トランス各部の説明



各部の名称	詳細
照度センサー	周囲の明るさに反応して、照明を暗くなったら点灯、明るくなったら消灯させます。
電源ランプ	トランスにAC100Vが入力されると緑色に点灯します。
電源コード	コンセントに差し込むことでDCトランスに電源を供給します。
DC出力コード	DC12Vの照明器具（LEDサイン、ウォールライト等）に電源を供給します。

●点検について

**点灯の確認**

防水コンセント差込プラグに接続して電源ランプが点灯するか確認して下さい。  
確認を行う際は照度センサー部分を布等で覆い完全に光を遮って下さい。

○点灯の確認にて各部接触不良、電球切れがなく点灯しない、暗い、あるいは点いたり、消えたりする場合は以下のような原因が考えられます。

症状	原因	対処
全て点灯しない	ブレーカーが落ちていませんか	ブレーカーを上げる
	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか	しっかり差し込む
	照度センサーに照明等明かりが入っていませんか	トランス、光源の場所をかえる
	電源線 ケーブルに断線、傷などはありませんか	新しい電源線ケーブルに変える
一部点灯しない	電源線 ケーブルに断線、傷などはありませんか	新しい電源線ケーブルに変える
夜間に点いたり消えたりする	器具ワット数合計が8W以上になっていませんか	接続本数を減らす
	電源線ケーブル露出部、各部接続部分などで短絡（ショート）していませんか	電源線・ケーブルを新しくする 短絡部に絶縁処理をする
消灯しない	光センサーに太陽をさえぎるものはありませんか	正しく作動する場所に設置しなおす
暗い	器具ワット数合計がトランス定格容量以上になっていませんか	接続本数を減らす
	最大ケーブル長が40m以上になっていませんか	40m以内に収まるように設置する

●お手入れについて

**⚠注意** お手入れの際は、安全のため電源を切ってください。通電状態で行うと感電の原因となります。

- 安全にご使用いただくため、定期的（6か月に1回程度）にお掃除、点検して下さい。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。  
丸洗いはしないで下さい。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のものでも拭いたりしないで下さい。変質・変色・破損の原因となります。
- 器具全体を丸洗いはしないで下さい。火災 感電の原因となります。

●保管・破棄

保管：保管の際は下記の要領で行ってください。

- 購入時と同じ状態で細包して下さい。
- 梱包ケースの上に、物を置かないで下さい。
- 梱包ケースに局部的な外圧をかけないで下さい。
- 常温（20±15℃）、常湿（65+20%）の場所に保管して下さい。

破棄：使用済の照明器具は、所轄の地方自治体が定めた方法に基づき、適正に処理して下さい。  
なお、廃棄の際にはケガをしないよう手袋等をご使用下さい。

●保証について

- 保証期間：商品の引き渡し日から1年間
- 下記の場合は保証外とする

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>① 不当な修理・改造・部品の取り外し、弊社が供給したもの以外の部品の取り付けによる不具合</li> <li>② 火災・地震・水害・落雷・地盤沈下・その他、天災地変および公害・塩害等による故障および損傷</li> </ul> |
|--|